



きぬめき 串木野っ子

【校訓】
よく考え、
明るくすなおで、
がんばる子

令和7年度 11月号

串木野小学校学校便り

令和7年 11月 25日 (火)

12月は人権月間！（自分を大切に他の人も大切に）

校長 牧之瀬 陽一

ここ最近、急に寒くなりました。夏から秋を超えて冬になった感じです。体調を崩しやすい時期でもあります。先日は、一クラスインフルエンザによる学級閉鎖にしました。子どもたち、保護者の方々も健康管理に十分気をつけていただければと思います。

さて、12月は、人権月間です。人権教育の目標は、「自分を大切に 他の人も大切に」です。どうでしょうか？できていますか？よく校長先生が大切にしてほしいことでもいつも言いますよね。まずはきずなづくり仲間づくりの第一歩は「あいさつ」だと思いますが、みんなよく頑張っていると思います。このまま続けて頑張してほしいです。

今回は、人権について詳しく書きたいと思います。

人権とは、「すべての人が生まれながらにして持っている、大切にされるべき権利」のことです。これは特別な人だけのものではなく、ここにいる一人一人全員が持っている権利です。みなさんにぜひ大切にしてほしいことについて書きます。



◎ 人権は「気持ちを想像すること」から始まる

人権というと、難しい言葉に思えるかもしれませんが。でも実は、人権を大切にする第一歩は「もし自分が相手の立場だったら、どう感じるかな」と考えることです。

たとえば、・名前をからかわれたらどう感じるか。・仲間外れにされたらどんな気持ちになるか。

・困っている人が声をかけてもらえたら、どんなに心強いかな。想像するだけで行動は自然と変わります。

◎ 言葉には力がある

何気なく言った一言で、相手を勇気づけることも、傷つけることもできます。だからこそ、みなさんには「相手を大切にできる言葉」を選べる人になってほしいと思います。

「ありがとう」「大丈夫？」「手伝おうか？」この短い言葉が、誰かの一日を温かくします。

◎ “自分自身”の人権も大切に

人権は、相手だけではなく自分自身でもあります。自分を大切にすることも人権を守ることです。

- ・嫌なことを「嫌だ」と言っていること
- ・困ったときは信頼できる大人に相談していること
- ・無理に周りに合わせなくていいこと

みなさんには、自分の気持ちを大切にしながら安心して学べる権利があります。どうか、一人で抱え込まず、いつでも先生たちに知らせてください。

◎ 人権を大切にできる学校へ

人権月間は「特別な取組をする期間」というだけではなく、むしろ、「これからどんな学校にしていけるのか」を考える時間です。今回のこの文章をきっかけに、

・だれもが安心して過ごせる教室 ・意見を尊重し合える仲間 ・違いを認め合い、学び合う学校を、みなさんと一緒につくっていききたいと思います。

最後に人権は、遠い世界の話ではありません。みなさんの“今日の行動”の中にあります。相手を思いやる心、自分を大切にできる気持ちを忘れずに、温かい学校をみんなでつくっていきましょう。

教育講演会より

県民週間の期間に上級教育カウンセラーの園田満江先生をお迎えして、教育講演会を行いました。ただ、講義を聴くだけでなく参加型学習も取り入れながら、共感的な感情を言葉に表すこと、リフレーミング等について詳しく学びました。是非日頃の生活に生かしていければと思うことでした。その講演の最後に特に心に残る言葉がありました。我が子がひきこもりになった母親が講師として、講演会をしているときのエピソードです。その講演会には、引きこもりになった子どもさんもその講演会のお手伝いをしているとのことでした。そこで、最後に会場に「何か質問はありませんか？」投げかけられたそうです。その時に会場から講師である母親ではなく、ひきこもりになった子どもさんに質問されたそうです。「自分が引きこもりになったときに、お母さんにどうしてほしかったですか？」と。すると、こどもさんは、「ゲームやいろいろな物を買ってほしかったでもない。」「どこかに一緒に旅行や遊びに行きたかったでもない。」「ただただお母さんには笑顔でいてほしかった・・・。」と。

串小 プライド

10月26日（日）大運動会への御参加ありがとうございました！

天候にも恵まれ、子どもたちは日頃の練習の成果を存分に発揮することができました。競技に真剣に取り組む姿や友だちと協力する姿が印象的で、成長を感じる場面がたくさんありました。



1年生から地域の方へメダル贈呈



紅白対抗リレー（女子）



6年生学年種目「親子の絆」

今年度は、保護者や地域の方がより見やすく応援できるようなできるだけ全方位からの参観を可能にしました。また、地域の方々への感謝を含めたボランティア表彰では、1年生から地域の方へのメダル贈呈を行い、絆の深まる温かい時間となりました。お昼は家族でお弁当を楽しむひとときがあり、午後子どもたちの頑張る姿にたくさんの声援をいただきました。運動会が盛大に開催できましたのは保護者や地域の方々をはじめ、多くの皆様方のおかげです。心より感謝申し上げます。

県民週間「学校自由参観」～多数の御来校ありがとうございました

11月4日からの4日間、学校では「県民週間」の自由参観を実施し、保護者・地域の方々、延べ474名が来校されました。

教室では、子どもたちがいつも通り元気に学習に取り組んでいました。保護者の方々は成長した子どもたちの姿に微笑み、地域の方々も温かい眼差しで見守ってくださいました。「こんにちは！」と元気に挨拶する子どもに、「こんな風に挨拶されると嬉しいね。」と、温かい声が聞こえていました。教室の中は、集中して学ぶ子どもたちの姿があり、その一生懸命な様子に感心したという感想も多数いただきました。また、多目的室に設けられた昔の学校写真展に訪れた人たちは懐かしさに浸っていました。「これは私が子どもの頃の写真だよ。」と、嬉しそうに指差して話す声も聞こえました。「また来年も来たいね。」という声の中、温かく賑やかな県民週間を終えました。



1年生廊下の様子



昔の学校の写真展の様子

～ふるさと教育～

体験で学ぶマグロと漁業の魅力

今年も鹿児島マグロ同友会の方々が、出前授業を実施してくださいました。授業では子どもたちがマグロ釣りリレーに挑戦し、実際の漁の動作に近い体験を楽しみながら学びました。その後、用意された新鮮なマグロを味わい、子どもたちは思わず笑顔に。漁業の魅力と自然の恵みを実感する素晴らしい一日となり、子どもたちにとってかけがえのない学びとなりました。



新たなスタート 運動会が終わり、11月26日実施予定の持久走大会という新たな目標に向かって毎朝頑張っています。体力向上は学力向上と並ぶ本校の課題でもあり、この取組を続けていきたいと考えています。御家庭でも励ましたり、一緒に取り組んだりしていただけますとありがたいです。

12月行事予定 13日(土) 土曜授業 焼き芋大会（4年生）

※12月は全てB校時 24日(水) 終業式

